第10回横断科学連合コンファレンスプログラム（2019/11/14　暫定版）
国立大学法人　長岡技術科学大学
2019年11月30日（土）・12月1日（日）

第1日(11/30)	A室	B室	C室	D室	E室	F室
セッション1 9:30-11:30	**A-1　OS20　SDGs Finance ORG:伊藤　晴祥（青山学院大学）**	**B-1　OS12　SDGsゴール3に関する研究 ORG:和田　安弘（長岡技術科学大学）**	**C-1　OS05　データ駆動型社会における分野横断的未然防止体系の新展開 ORG:鈴木和幸（電気通信大学）**	**D-1　OS08　SDGsとものづくり生産現場の社会生産性 ORG:野渡正博（玉川大学）**		
9:30-9:50	A-1-1　9:30-10:00 SDGs、SDGs指数、SDGs債券、 〇伊藤 晴祥（青山学院大学） A-1-2　10:00-10:30 気候変動リスクマネジメント、 〇伊藤 晴祥（青山学院大学） A-1-3　10:30-11:00 SDGs投資と企業活動、 〇小林 孝明（（株）野村総合研究所） A-1-4　11:00-11:30 SDGsへの取り組み方が収益を変える、 〇小林 孝明（（株）野村総合研究所）	B-1-1　慣性センサデータを用いた個人特徴抽出とその応用、 〇高橋 弘毅（長岡技術科学大学）、秋月 拓磨（豊橋技術科学大学）、章 忠（豊橋技術科学大学）、大前 佑斗（日本大学）	C-1-1　9:30-10:00 データ駆動型社会における分野横断的未然防止体系の新展開、 〇鈴木 和幸（電気通信大学） C-1-2　10:00-10:30 未然防止と予兆発見におけるデータアプローチ、 〇椿　広計（情報・システム研究機構　統計数理研究所） C-1-3　10:30-11:00 生活の足としての自動車手動運転:データ駆動型のリスクマネジメント、 〇伊藤 誠（筑波大学） C-1-4　11:00-11:30 i-パワードエネルギーによるデータ駆動型社会基盤と不具合未然防止、 〇横川 慎二、市川 晴久、澤田 賢治、曽我部 東馬（電気通信大学）、川喜田 祐介（神奈川工科大学）			
9:50-10:10		B-1-2　ヒトの行動を支援する脳情報インターフェースに向けた検討、 〇南部 功夫、和田 安弘（長岡技術科学大学）				
10:10-10:30		B-1-3　睡眠の質と就寝・起床時のストレス・ホルモンの分泌、 〇今井 裕大、関谷 凌馬、角田 拓己（長岡技術科学大学）、蒋 方（なし）、野村 収作（長岡技術科学大学）				
10:30-10:50		B-1-4　SDGsターゲット3.4を目指した合理的配慮におけるセルフモニタリングとコーピング、 〇永森 正仁、山崎 琢、塩野谷 明（長岡技術科学大学）、薄田 達哉（ロレムイプサム）				
10:50-11:10		B-1-5　光音響技術の医用応用を目指して、 〇和田森 直（長岡技術科学大学）		D-1-1　SDGsとものづくり生産現場の社会生産性 / 基本モデル、 〇野渡 正博（玉川大学）		
11:10-11:30				D-1-2　SDGsとものづくり生産現場の社会生産性 / 事例紹介（国内, 海外）、 〇野渡 正博（玉川大学）		
11:30-13:00	**会長懇談会（11:30-12:30） ポスターセッション（12:00-13:00）A～F室前廊下 昼食**					
13:00-13:05	**オープニングトーク**					
13:05-13:50	**プレナリトーク 産業界としてのSDGs推進2030年アジェンダ 荒木 由季子 氏 (株)日立製作所　理事、サステナビリティ推進本部長**					
13:55-15:15	**SDGsパネル討論**					
15:15-15:25	**休憩**					
セッション2 15:25-17:25	**A-2　OS11　経験価値と感性価値：顧客の体験と感性をデザインする ORG:長沢伸也（早稲田大学）**	**人工知能関連連携セッション**				
15:25-15:45	A-2-1　感性工学と感性評価と経験価値、 〇長沢 伸也（早稲田大学）					
15:45-16:05	A-2-2　感性商品開発における商品デザインと感性価値の考察、 〇入澤裕介、山本典弘（日立システムズパワーサービス）、長沢伸也（早稲田大学）					
16:05-16:25	A-2-3　スポーツ消費経験における感動の評価、 〇押見 大地（東海大学）					
16:25-16:45	A-2-4　感性価値創造を促すプロセスとは、 〇庄司 裕子（中央大学）					
16:45-17:05						
17:05-17:25						

17:30-19:30	懇親会 :「第2食堂（福利棟2階）」

第2日(12/1)	A室	B室	C室	D室	E室	F室
セッション3 9:30-11:30	**A-3　OS01　健康医療における臨床試験データからリアルワールドデータへ ～データ駆動型ヘルスデータサイエンスの新しい潮流～ ORG:渡辺美智子（慶應義塾大学）、中島　孝（国立病院機構新潟病院）**	**B-3　OS07　接続的な地域ビジネス開発 ORG:板倉 宏昭（産業技術大学院大学）**	**C-3　OS06　SDGsへのリモートセンシングの貢献と今後の可能性 ORG:伊東 明彦（宇宙技術開発株式会社）**	**D-3　OS15　人とICT技術との価値共創による新しいサービスイノベーション ORG:森下　俊一郎（九州産業大学）**		
9:30-9:50	A-3-1　9:30-10:00 健康・医療リアルワールドデータの活用- 課題解決と成果の普及にむけて、 〇岡田　美保子（医療データ活用基盤整備機構） A-3-2　10:00-10:30 リアルワールドエビデンスだけでなく治験の必要性：HAL医療用下肢タイプの治験から使用成績調査へ、 〇中島 孝（新潟病院）、丹野清美（ヘルスデータサイエンティスト協会）、渡辺美智子（慶應義塾大学） A-3-3　10:30-11:00 3制御されないノイズ因子に注目することの意義:ヘルスデータサイエンスの可能性、 〇山内 慶太(慶應義塾大学） A-3-4　11:00-11:15（討論） Society5.0に向けたデータ利活用人材の育成-現状と今後に向けた産官学の取り組み、 須江雅彦（滋賀大学） A-3-5　11:15-11:30（討論） 統計数理研究所によるデータサイエンス・ヘルスデータサイエンス人材育成、 伊藤 陽一（情報システム研究機構統計数理研究所）	B-3-1　商店会に於ける店舗承継の実際と, 地域バリュー・チェーンによる持続的価値の提供、 〇城 裕昭、板倉 宏昭（産業技術大学院大学）	C-3-1　SDGsへのリモートセンシングの貢献、 〇伊東明彦（宇宙技術開発株式会社）	D-3-1　9:50-10:15 宿泊業におけるインバウンド訪日外国人観光客のためのおもてなしのマネジメント、 〇森下俊一郎（九州産業大学） D-3-2　10:15-10:40 ランダム型アイテム提供における確率表記によるユーザの行動変化、 〇平松綾子（大阪産業大学） D-3-3　10：40-11:05 IT化に伴う社員の意識変革について、 〇西岡由紀子（アクト・コンサルティング） D-3-4　11:05-11：30 新しいICT技術を活用した価値創造とビジネスイノベーション、 〇小坂満隆（北陸先端科学技術大学院大学）		
9:50-10:10		B-3-2　地域活性化における商店街の新たな役割—戸越銀座を中心に—、 〇信田 勝美、LEE YEESIN 、金 奎星、板倉 宏昭（産業技術大学院大学）	C-3-2　UAVを用いたMarshall諸島共和国Eneko島における有孔虫ハビタットマップの生成、 〇桑原 祐史、阿部 美帆 、藤田 昌史、榎本 忠夫（茨城大学）			
10:10-10:30		B-3-3　地域ビジネス開発推進のためのスタートアップ拠点—五反田バレーを例として—、 〇金 奎星、信田 勝美、LEE YEESIN、板倉 宏昭（産業技術大学院大学）	C-3-3　急傾斜岩盤法面に植栽した緑化樹木のUAVによる炭素固定量推定、 池田 穣、〇黒台 昌弘（安藤ハザマ）、和田 幸生、金 宗煥（アジア航測株式会社）			
10:30-10:50		B-3-4　地域課題の整理と解決策の提案—八潮団地を中心に—、 LEE YEESIN、〇信田 勝美 、金 奎星、板倉 宏昭（産業技術大学院大学）				
10:50-11:10						
11:10-11:30						
11:30-12:30	昼食					
セッション4 12:30-14:30	**A-4　OS03　経営高度化へのMATRIXアプローチと意思決定プロセス化の研究 II ORG:大場　允晶（日本大学）**	**B-4　OS17　ものづくりを行う上での安全性・信頼性に関する新たな取組み ORG:望月　寛（日本大学）**	**C-4　OS10　SDGsと女性の活躍 ORG:椿　美智子（電気通信大学）**	**D-4　OS18　令和の時代のシミュレーション技術：複雑系、スーパーコンピューティング、可視化 ORG:長谷川　恭子（立命館大学）**	**E-4　OS19 構想駆動型社会システムマネジメントの確立 ORG:本多　敏（慶應義塾大学）**	**F-4　OS23 情報システム研究方法論 ORG:田名部　元成（横浜国立大学） OS02 第2回コトつくり至宝発掘セッション～コトつくりコレクションの選出に向けて～ ORG:川中　孝章（東京大学）、**
12:30-12:50	A-4-1　知識社会における情報不等式問題、 〇松井 正之（神奈川大学）	B-4-1　作業員の行動を定量評価する学問-産業安全行動分析学(Behavior-Based Safety, BBS)の紹介、 〇北條 理恵子、濱島 京子、梅崎 重夫、清水 尚憲（労働安全衛生総合研究所）	C-4-1　WiDS:Women in Data Science：国際的な次世代女性データサイエンス人材育成活動とSDGs、 〇小野陽子（横浜市立大学）	D-4-1　生命・非生命の統計流体力学シミュレーション、 〇内藤 健（早稲田大学）	ミニパネル形式 E-4-1　社会サービスシステムの設計とマネジメント、 〇出口　光一郎（東北大学） E-4-2　SoSの進化マネジメントに向けて一取組みの課題と社会的意義、 〇舩橋　誠壽（国際環境研究協会） E-4-3　System of Systemsアーキテクチャに基づくマネジメントシステム、 〇西村　秀和（應義塾大学） E-4-4　社会と技術を共進化させる未来創造マネジメント、 〇遠藤　薫（学習院大学） E-4-5　SoSアーキテクチャの圏論による記述の試み、 〇本多 敏(慶應義塾大学）	F-4-1　情報システム研究方法論～自律的システムへの探求に向けて、 〇田名部　元成（横浜国立大学）
12:50-13:10	A-4-2　マトリクスアプローチによるサプライチェーンの情報組織評価、 〇大場 允晶（日本大学）、石井 信明（神奈川大学）、林 千宏（首都大学東京）、中邨 良樹（青山学院大学）	B-4-2　トンネル施工現場における支援的保護システム 作業者と建設車両の画像解析のための予備検討、 清水 尚憲、濱島 京子、梅崎 重夫、北條 理恵子（労働安全衛生総合研究所）	C-4-2　SDGsと工学教育、 〇高橋綾子（長岡技術科学大学）	D-4-2　南海トラフ地震津波の大規模シミュレーション支援可視化、 〇長谷川 恭子、田中 覚（立命館大学）		F-4-2　批判的実在論と研究方法論、 〇飯沼　守彦(日本大学）
13:10-13:30	A-4-3　産業用ロボットにおける協調要求計画、 〇仲田 知弘（第一工業大学）	B-4-3　鉄道信号の安全性解析に関する手法の提案, 〇高田 哲也（京三製作所）、望月 寛、高橋 聖、中村 英夫（日本大学）	C-4-3　SDGsと理工系女性の活躍、 〇椿 美智子（電気通信大学）、増井 洋平（電気通信大学）、佐々木 啓子（電気通信大学）	D-4-3　ビッグデータからの偏微分方程式導出精度における初期条件網羅性が与える影響について、 〇小山田 耕二（京都大学）		F-4-3　エージェントベースモデルの妥当性について、 〇柴 直樹（日本大学）
13:30-13:50	A-4-4　信頼度制約付き分割ネットワークシステムの設計に関する研究、 〇村島　慶洋、山本 久志、中村 太信、肖 霄（首都大学東京）	B-4-4　3ものづくりにおけるGSN/D-Caseによる安全論証と合意、 〇高井 利憲（奈良先端科学技術大学院大学）		D-4-4　スーパーコンピュータ向け科学的可視化、 〇坂本 尚久(神戸大学）		F-4-4　F-4-4「さまざまな研究パラダイムをつなぐ情報幾何」、 江口 真透（統計数理研究所）
13:50-14:10		B-4-5　FRAM/SpecTRMによるブラックボックス型人工知能システムの安全検証、 〇野本 秀樹、飯野 翔太、道浦 康貴（有人宇宙システム株式会社）		D-4-5　社会問題の解決とシミュレーション、 〇古田 一雄（東京大学）		F-4-5　F-4-5「地球観測衛星による全球地形データ」、 〇立川 哲史（宇宙システム開発利用推進機構）、高久 淳一（リモート・センシング技術センター）
14:10-14:30				**一般講演** D-4-6　双対設計工学による木造建築耐震問題への寄与と森林環境の持続的発展に向けた考察、 〇角 有司（宇宙航空研究開発機構）、中川 貴文 、(京都大学）、野竹 宏彰（清水建設株式会社）、青山 和浩（東京大学）		
14:30-14:45	休憩					
セッション5 14:45-16:45	**A-5　OS04　SDGsゴール9に関連する研究と教育 ORG: 福田隆文（長岡技術科学大学）**	**B-5　OS16　情報技術の進展と社会システム ORG: 高橋大志（慶應義塾大学）**	**C-5　OS22　理工系女性人材の育成 ORG:木野泰伸（筑波大学）**	**D-5　OS14　産業の多様化や付加価値創造に資する持続可能なロボティクス、メカトロニクスの技術開発 ORG:宮崎敏昌、横倉勇希、大石　潔（長岡技術科学大学）**	**E-5　OS13　公的統計におけるデータサイエンスの取り組み ORG:佐藤彰洋（横浜市立大学）**	**F-5　OS09　人や社会に受容される人工物とは ORG:淺間　一、太田　順（東京大学）**
14:45-15:05	A-5-1　被削材内部応力の可視化技術と超音波振動による加工エネルギ低減、 〇磯部 浩已（長岡技術科学大学　機械創造工学専攻）	B-5-1　人口知能と社会技術システム、 〇寺野 隆雄（千葉商科大学）	C-5-1　14：45-15：15 STEM教育におけるAmbivalent Sexism（両面価値的性差別）に関する研究の紹介、 〇田岡 恵（グロービス経営大学院）、木野 泰伸（筑波大学ビジネスサイエンス系） C-5-2　15：15-15：35 インタビューによるSTEM人材の特徴分析、 〇大賀 裕子、木野 泰伸（筑波大学） C-5-3　15：35-15：55 女性STEM人材の育成を目指した海外フィールドワーク、 〇木野 泰伸（筑波大学） 15：55-16：45 パネルディスカッション、 パネラー：田岡 恵（グロービス経営大学院）、大賀 裕子、司会：木野 泰伸（筑波大学）	D-5-1　Fine human interaction roadmap based on wideband sensor-less force control、 〇Tran Phuong Thao、大石 潔、横倉 勇希(長岡技術科学大学）	E-5-1　メッシュ統計の利活用方法とその課題、 〇佐藤彰洋（横浜市立大学）、椿 広計（統計数理研究所）	F-5-1　人工物の価値創造と社会的受容性、 〇淺間 一（東京大学）
15:05-15:25	A-5-2　超音波切削による微細テクスチャ面の摺動特性改善、 〇原 圭祐（一関工業高等専門学校）、磯部 浩已（長岡技術科学大学）	B-5-2　持続可能社会のデザインのための社会シミュレーションの役割、 〇高橋 真吾（早稲田大学）		D-5-2　オイルシール装着ギアーモータのスティックスリップ補償によって広がるヒューマンインタラクションロボットアクチュエータ、 〇PAD-RON PARRAGA JUAN VICENTE、大石 潔 、横倉 勇希、宮崎 敏昌（長岡技術科学大学）	E-5-2　Linked Open Dataによる統計データの提供、 〇西村 正貴（統計センター）	F-5-2　深層学習と人工物工学、 〇松尾 豊（東京大学）
15:25-15:45	A-5-3　計量分析による国連英検の英文の特徴、 〇伴 浩美（長岡技術科学大学）、大薮 多可志（日本海国際交流センター）	B-5-3　地域活性化指標への変数選択問題の適用、 〇石野 洋子（山口大学）		D-5-3　手押し式耕うん機の操作性向上制御技術によって広まる誰でもどこでもできる農業、 〇宮崎　敏昌、舘野 雄祐、中沢 拓未(長岡技術科学大学）	E-5-3　教育用標準データ（SSDSE）を中心とした統計教育支援への枠組み、 〇山下 雅代、和田 かず美、髙橋 雅夫（統計センター）	F-5-3　人工物ジレンマの提案と理論フレームワーク、 〇西野 成昭（東京大学）
15:45-16:05	A-5-4　機械の健全な普及のための国際規格に基づいた安全設計、 〇福田 隆文（長岡技術科学大学）	B-5-4　年齢と性別を考慮した風疹流行モデル 〇倉橋 節也（筑波大学）		D-5-4　低コスト劣駆動ロボットの振動抑制制御で広がるレジレントインフラのグローバル化、 〇Bo Xuan Thang、大石 潔、宮崎 敏昌、横倉 勇希（長岡技術科学大学）	E-5-4　総務省における統計リテラシー向上への取り組み、 〇長尾 伸一（統計センター）	F-5-4　プロジェクト型演習と振り返りを取り入れた構成型工学の教育、 〇原 辰徳、ホー バック、白藤 翔平、沖田 泰良、栗山 幸久、越塚 誠一（東京大学）
16:05-16:25	A-5-5　小型無人航空機のリスクマネジメントについて、 〇五十嵐 広希（玉川大学）	B-5-5　発意情報を用いた利用者の行動推定に関する研究、 〇菅原 規之、オレラナ ルイス、高橋雅和、（山口大学）		D-5-5　様々な環境へのインタラクションを可能とする安定な力制御技術が実現するヒューマンインタラクションロボット、 〇川合 勇輔、横倉 勇希、大石 潔、宮崎 敏昌（長岡技術科学大学）	E-5-5　SDGインディケータへの地球観測衛星データ及び全球データセットの適用可能性について、 〇石田 中(JAXA)	F-5-5　人や社会に受容されない人工物から学ぶこと、 〇江間 有沙（東京大学）
16:25-16:45		B-5-6　大規模言語生成モデルによる分類精度の向上：LSTMによるTOPIX Core30企業の分類分析、 〇西良浩, 菅愛子, 高橋大志（慶應義塾大学）		D-5-6　ヒューマンインタラクションロボットアクチュエータのための2慣性共振系の負荷側加速度制御、 〇横倉 勇希、大石 潔（長岡技術科学大学）		

ポスターセッション（12:00-13:00） A～F室前廊下	PS-1	ヒューマンインタラクションロボットアクチュエータのための2慣性共振系の負荷側加速度制御 〇横倉勇希、大石潔（長岡技術科学大学）	PS-9	トンネル施工現場における支援的保護システム 作業者と建設車両の画像解析のための予備検討 〇清水尚憲、濱島京子、梅崎重夫、北條理恵子（労働安全衛生総合研究所）	PS-17	地域活性化における商店街の新たな役割—戸越銀座を中心に— 〇信田勝美、LEEYEESIN、金奎星、板倉宏昭（産業技術大学院大学）	PS-25	オープンソースハードウェアを指向した災害対応研究支援用ロボットプラットフォームの開発 〇金澤愛輝（長岡技術科学大学）
	PS-2	手押し式耕うん機の操作性向上制御技術によって広まる誰でもどこでもできる農業 〇宮崎敏昌、舘野雄祐、中沢拓未（長岡技術科学大学）	PS-10	全方向移動台車におけるセンサレスパワーアシスト制御と操作性及び位置決め精度の評価 〇川上大智（豊橋技術科学大学）, 三好孝典（長岡技術科学大学）	PS-18	地域ビジネス開発推進のためのスタートアップ拠点—五反田バレーを例として— 〇金奎星、信田勝美、LEEYEESIN、板倉宏昭（産業技術大学院大学）	PS-26	体力測定システムの開発 〇小野光（長岡技術科学大学）
	PS-3	力覚フィードバックを用いた人とロボット間の遠隔協調の高品質化 〇石橋豊（名古屋工業大学）, 黄平国（星城大学）	PS-11	転倒と認知症予防を目指した足関節トレーニング装置の開発 〇菊地久夫、今村孝（新潟大学）	PS-19	地域課題の整理と解決策の提案—八潮団地を中心に— LEEYEESIN、〇信田勝美、金奎星、板倉宏昭（産業技術大学院大学）	PS-27	StrucchangeによるAnaerobic Thresholdの同定 〇相田武則、野中尋史（長岡技術科学大学）, 早見浩二（データドック）, 内山向志、永森正仁、塩野谷明（長岡技術科学大学）, 小林麻衣（晴陵リハビリテーション学院）, 高山亜美、木村慎二、南野徹（新潟大学医歯学総合病院）
	PS-4	小型無人航空機のリスクマネジメントについて 〇五十嵐広希（玉川大学）、野明智也、Saikhanbayar Uuganbayar、木村哲也、芳司俊郎（長岡技術科学大学）	PS-12	流体制御を用いたメディアアート「個の表現」の制作 〇日塔政伸、今村孝、橋本学、棚橋重仁（新潟大学）	PS-20	不均一ドープ構造を持つSmドープCeO2光触媒による水からの水素生成 〇古野 豪人、侯鴻浩、齊藤信雄（長岡技術科学大学）	PS-28	二関節筋の構造をもつ2足歩行ロボットのための着地衝撃抑制制御の実現 〇江間慧、宮崎敏昌（長岡技術科学大学）
	PS-5	ストレス・ホルモンの急性ストレス応答における時定数 〇角田拓己、今井裕大、関谷凌馬（長岡技術科学大学）、蒋方（なし）、野村収作（長岡技術科学大学）	PS-13	学校支援と地域共助にむけた「大人向けプログラミング勉強会」の組織化 〇今村孝、眞野明日香、林和樹、棚橋重仁（新潟大学）、加藤優子、杉山茂一、尾崎利枝子（新潟市生涯学習センター）	PS-21	酸化セリウム吸着材による汚染水からのヒ素化合物の捕集および光触媒作用によるヒ素化合物の脱離 〇鈴木康太、齊藤信雄（長岡技術科学大学）	PS-29	駅構内における最適な案内表示と視認性の関係 〇佐藤拓人、田部田晋、棚橋重仁（新潟大学）
	PS-6	PS-6　毛髪によるストレス・ホルモンの分泌評価—14日間の唾液ホルモン分泌による検討— 〇関谷凌馬、角田拓己、今井裕大（長岡技術科学大学）, 蒋方（なし）, 野村収作（長岡技術科学大学）	PS-14	家電製品に対する市場データを用いた安全設計による リスク低減効果の推定 〇山中幹夫、福田隆文（長岡技術科学大学）	PS-22	非定常作業で用いる3ポジション・イネーブル・スイッチの有効性評価 〇茶本直、芳司俊郎（長岡技術科学大学）	PS-30	国際機能分類ICF-CYに則ったeポートフォリオを基礎的環境整備としたピアサポーターの育成 〇永森正仁、若林敦、原信一郎、塩野谷明（長岡技術科学大学）
	PS-7	スーパーコンピュータ向け科学的可視化 〇坂本尚久（神戸大学）	PS-15	商店会に於ける店舗承継の実際と地域バリュー・チェーンによる 持続的価値の提供 〇城裕昭、板倉宏昭（産業技術大学院大学）	PS-23	テレロボットにおけるスモールゲイン定理に基づいたバイラテラル制御システムの構築 〇Wong Hong Jen（豊橋技術科学大学）, 三好孝典（長岡技術科学大学）, Dakova Spasena Pavlinova 、Meier Janik（シュトゥットガルト大学）	PS-31	医療レセプトビッグデータを用いた傷害発生件数の推定 〇張坤、三上喜貴（長岡技術科学大学）
	PS-8	作業員の行動を定量評価する学問-産業安全行動分析学（Behavior-Based Safety, BBS)の紹介 〇北條理恵子、濱島京子、梅崎重夫、清水尚憲（労働安全衛生総合研究所）	PS-16	デザイン・インを指向したロボットイノベーションの社会実装支援法に関する研究—災害対応ロボット競技会におけるケーススタディ— 〇小野敬裕（長岡技術科学大学）	PS-24	家庭用マニピュレーターを想定したハプティック遠隔制御システムの構築 〇KWANHO CHI、三好孝典（長岡技術科学大学）	PS-32	遠隔制御により力覚情報を伝達可能なマウスシステムの開発 〇米村健志、藤岡潤（石川工業高等専門学校）